

平成 15年 3月期 中間決算短信 (非連結)

平成 14年 11月 8日

上場会社名 大成ラミック株式会社
 コード番号 4994

上場取引所 東
 本社所在都道府県

代表者役職名 取締役社長
 氏 名 木村 登

問合せ先 責任者役職名 専務取締役管理本部長
 氏 名 木村 義成

埼玉県

TEL (0480) 97 - 0224

中間決算取締役会開催日 平成 14年 11月 8日

中間配当制度の有無 有

中間配当支払開始日 平成 14年 12月 10日

単元株制度採用の有無 有 (1単元 100株)

1. 14年 9月中間期の業績 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 14年 9月 30日)

(1)経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
14年 9月中間期	6,724	10.1	1,050	17.3	1,024	14.3
13年 9月中間期	6,106	28.4	895	63.8	896	69.6
14年 3月期	11,526		1,473		1,413	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 たり中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
14年 9月中間期	572	2.1	99.59	-
13年 9月中間期	561	102.9	112.21	-
14年 3月期	842		168.49	-

(注) 持分法投資損益 14年 9月中間期 - 百万円 13年 9月中間期 - 百万円 14年 3月期 - 百万円
 期中平均株式数 14年 9月中間期 5,751,913株 13年 9月中間期 5,000,000株 14年 3月期 5,000,000株
 会計処理の方法の変更 無
 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2)配当状況

	1株当たり 中間配当金	1株当たり 年間配当金
	円 銭	円 銭
14年 9月中間期	20.00	-
13年 9月中間期	-	-
14年 3月期	-	42.00

(注) 14年 9月中間期中間配当金内訳
 記念配当 0円00銭
 特別配当 0円00銭

(3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
14年 9月中間期	10,942	6,675	61.0	1,151.00
13年 9月中間期	8,757	4,549	51.9	909.81
14年 3月期	8,630	4,832	56.0	966.46

(注) 期末発行済株式数 14年 9月中間期 5,800,000株 13年 9月中間期 5,000,000株 14年 3月期 5,000,000株
 期末自己株式数 14年 9月中間期 - 株 13年 9月中間期 - 株 14年 3月 - 株

(4)キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
14年 9月中間期	641	488	706	1,407
13年 9月中間期	205	319	230	609
14年 3月期	180	176	534	548

2. 15年 3月期の業績予想 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
	百万円	百万円	百万円	期 末	期 末
				円 銭	円 銭
通 期	12,820	1,741	983	25.00	45.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 169円58銭

上記の予想は、本資料の発表日時時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な要因の変化により実際の業績は、これらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料5~7ページを参照してください。

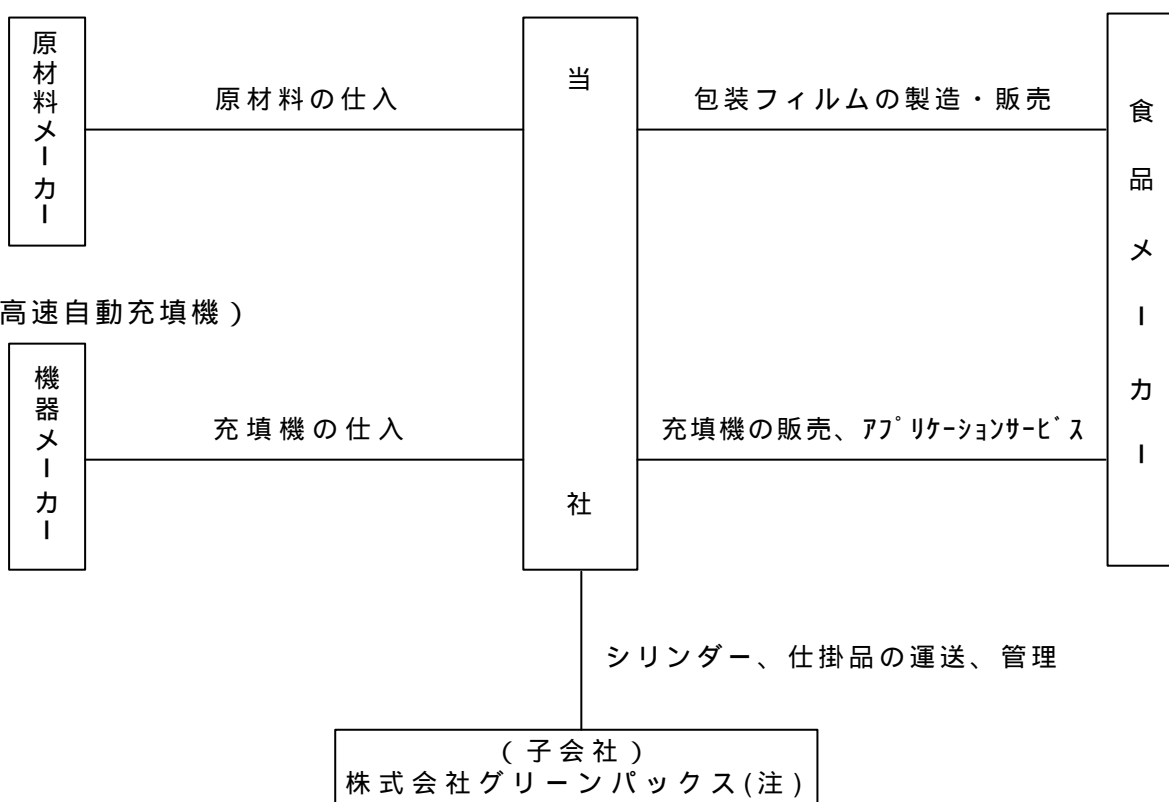
1 . 企業集団の状況

当社の企業集団は、大成ラミック株式会社（当社）、子会社1社（株式会社グリーンパックス）により構成され、液体・粘体充填用フィルムと高速自動充填機の販売を主な事業内容としております。

事業系統図は次のとおりであります。

[事業系統図]

（液体・粘体充填用フィルム）



(注)非連結子会社であります。

2 . 経営方針

会社の経営の基本方針

わが国の軟包装資材業界の黎明期に創業した当社は、「液体包装」に経営資源を集中・特化し、高速自動充填機械を開発、「液体包装フィルム」・「高速自動充填機械」・「充填研修」の三位一体・一元管理を当社独自のビジネスモデルとして進化させ、業容を拡大してまいりました。これらを支える当社の経営理念は、「開発商品が社会変化に適合し、社会・市場が喜んで受け入れるものであること」「限られた経営資源を高付加価値商品に集中・特化させ、他社の追隨を許さない独創的なシステム構築」で常に国内全域を網羅し、機動的に事業展開することを経営の基本方針としております。

会社の利益配分に関する基本方針

当社は、株主に対する利益配分と株主資本利益率の向上を経営の重要政策の一つとして位置づけております。利益配分につきましては、業績の進展状況に応じて、配当性向等を勘案のうえ、増配・株式分割等の方策により株主に対し、積極的に利益配分を行う方針であります。取り分け、配当性向につきましては25%を目標とし、これを維持、向上させ且つ継続するよう努めます。

内部留保金につきましては、今後の競争力強化のため、受注高および販売動向による中長期観点からの設備投資に充当し、事業規模拡大のために、有効活用していく方針であります。

中長期的な会社の経営戦略

当社が主力とする食品業界においては、少子・高齢化社会の到来とともに、内食・中食・外食と食機会の多様化が進み、食品の安全・安心・健康はもとより、利便性、低価格にこだわる消費志向が一層顕著となりつつあります。

このような状況のなか、液体包装に関する真の市場ニーズ・情報等を整理・分析し、各ユーザーからの要求に対処すべく、以下の戦略を行う方針であります。

[包装フィルム事業]

- (1)少ロット・短納期を一層推進していくことで、ユーザーの在庫極少化への貢献を図る。
- (2)超高速液体包装フィルム「XA-E」の市場への浸透を図る。
- (3)平成15年2月稼働予定の本社新工場の増設による全工程一貫製造システムの完成とフル稼働の確保をする。
- (4)液体小袋以外にも、フィルムの事業領域の拡大を図り且つコスメティック、医薬部外品等の食品以外への領域拡大を図る。

[包装機械事業]

高速液体・粘体自動充填機械「NT-DANGAN」タイプの大々容量機種の開発および市場への浸透を図る。

「ノンテープ・ジョイント」、「自動フィルム繋ぎ装置」、「新型熱交換装置」等の他機械メーカーの追従を許さない当社の戦略アプリケーションとともに「NT-DANGAN」の更なる深耕を図る。

高速間欠充填機（液体中に含まれた固形物を液体とともに高速充填する充填機）の更なる市場への浸透を図る。

会社の対処すべき課題

[環境対応]

(1)ハードパッケージ、ミルクパッケージに比較して、当社の扱うフレキシブルパッケージ（軟包装資材）は、原材料の使用量が5分の1から10分の1に抑えられ、ガスバリア性等数々の優位性を持ち、資源の有効利用およびリサイクルにもつながり、価格も安価なため、近い将来（5～10年の未来）の社会変化に大いに適合し得て、社会・市場がその商品を喜んで受け入れる時機・商機に備え、環境対応面での基礎研究から商品化までの研究開発を進める。

(2)ISO（国際標準機構）、HACCP手法支援法（食品の製造過程の管理の高度化に関する臨時措置法）、容器包装リサイクル法（「包装容器に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法」）等に対応した全社的取り組みを進める。

以上の施策を対処すべき課題と認識し、ライフサイクルアセスメントの視点から、環境保全や省資源化への積極的な対応をしてまいります。

会社の経営管理組織の整備等に関する施策

当社は、事業本部制を採用しており、各担当取締役の下、機動的に業務執行を推進しております。ますます多様化する経営環境に迅速に対応するため、全社的諸施策については、経営幹部会ならびに取締役会においてコーポレートガバナンスの充実を図るとともに経営のチェック＆バランスの下、効率的経営を進めております。

また、当社は、株主総会および年2回の決算発表に加え、四半期毎の業績開示や適時ニュースリリースおよび説明会等により、投資家・アナリスト・マスコミの皆様へ情報の開示や提供を行い、透明性の高い経営に努める方針です。

3 . 経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

当中間期の概況

当中間期におけるわが国経済は、5月の政府経済報告において「景気底入れ宣言」が為されたものの、景気の先行きには、一部業種を除き回復基調には至らず厳しい経営環境が継続し、個人消費も高水準の完全失業率、家計所得の減少ペースの加速などによる低迷状況が続いておりデフレ傾向は更に続くものと思われまます。

当軟包装業界におきましても、食品、非食品、産業資材等総じて受注・生産が伸び悩み、製品に付加価値が少なく差別化の明確ではないメーカーは利益なき競争を繰り返し単価の下落に陥っております。一方、当社の主力得意先である食品業界では様々な問題が起き、業界・行政も種々の対策を講じておりますが、消費者の「食」に対する信頼は依然として回復に至っておりません。

このような状況のなか、当社はフィルムの高品質と少ロット多品種・短納期生産体制等の差別化競争力に加え、量的拡大を背景に原材料の有利な価格折衝による更なるコストダウン、並びに高速液体自動充填機「NT DANGAN」導入ユーザーの皆様からのベストマッチング受注・シナジー効果、大手食品、調味料、醸造メーカーは勿論、全国津々浦々の液体充填ユーザーへの積極的な深耕と全方位営業を強力に展開いたしました。

その結果、売上高は67億24百万円（前期比10.1%増）となり、経常利益は10億24百万円（同14.3%増）、中間純利益は5億72百万円（同2.1%増）と当社中間期としては史上最高の増収増益となりました。

部門別概況は次のとおりであります。

[包装フィルム部門]

フィルムの主力製品である「XA S」「XA E」等はユーザーの皆様から引続き強いご愛顧を頂き順調に売上げを伸ばしました。期の前半は、「アレルギー表示」「プラマーク表示」等の包装資材の表示変更に伴う新版・改版需要が旺盛に発生しその受注をフルに享受、また、コンビニエンスストア・大手流通の「そば弁当」をはじめとした夏用の冷たい食品・お弁当に添付されている麺つゆやドレッシング等の当社シェアの拡大が進みました。後半は、長梅雨・低温により夏物追加発注に一部まだら模様の受注状況もありましたが、秋冬物の新版の取り込み等活発な営業活動を進めました。

その結果、当部門は売上高58億71百万円（前期比16.5%増）となりました。

[包装機械部門]

前期に続き当中間期も食品業界の様々な問題により、各企業は先行きの不透明感を更に強め、設備投資計画をギリギリまで控える傾向でありましたが、「NT DANGAN」につきましても、その高い生産性と豊富な周辺機器による自動化ラインが評価され、大手食品・調味料メーカーを

中心に計画通りの実績をあげることができましたが前年実績には及びませんでした。
その結果、当部門の売上高は、8億52百万円（前期比20.0%減）となりました。

通期の見通し

現在のわが国経済は、物価下落に歯止めがかからずデフレの様相を更に強めています。

このような状況のなか、「包装フィルム部門」におきましては、「食」の安全・衛生面で「品質保証」体制を更に徹底し、高付加価値商品・差別化競争力により同業他社との利益なき競争を避け、独自の製造技術と量的拡大を背景にした原材料調達力等によるコストダウンを一段と強化し利益ある成長を目指してまいります。

また、平成15年2月から稼動する本社新工場による増産能力をフルに活用してまいります。「包装機械部門」におきましては、「NT DANGAN 大容量・大々容量機」、フィルムに繋ぎがあっても充填機が止まらない「ノンテープ・ジョイント」、ノンストップ連続生産を可能にする「自動フィルム繋ぎ装置」等の新製品・新開発商品を開発しユーザーの皆様への真の生産性向上に貢献するトップブランドとして他社の追随を許さない高速自動充填機にしてまいります。

通期の業績見通しにつきましては、売上高128億20百万円（前年同期比11.2%増）、経常利益17億41百万円（同23.2%増）、当期純利益9億83百万円（同16.8%増）を見込んでおります。

(2) 財政状態

キャッシュ・フロー

当中間期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、平成14年4月12日に（株）東京証券取引所二部・上場に際し、公募増資を実施し、その調達資金を有形固定資産（新工場建設関係）の取得による支出に一部充当するとともに、借入金の適正水準を目指して短期借入金の返済を推進いたしました。

これらの結果、前中間会計年度末に比べ7億98百万円増加し、当中間会計年度末には、14億7百万円となりました。

当中間会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、6億41百万円（前年同期比8億46百万円の収入の増加）となりました。

これは、税引前中間純利益が10億円あったものの製品売上の増加による売上債権の増加、たな卸資産の減少及び法人税等の支払額等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億88百万円（前年同期比8億7百万円の支出の増加）となりました。

主に新工場建設に係る有形固定資産の取得による支出及び定期預金の預入れによる支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、7億6百万円（前年同期比9億36百万円の収入の増加）となりました。

これは、（株）東京証券取引所二部上場に際して公募増資による株式発行による収入14億81百万円、短期借入金及び長期借入金の返済による支出等によるものであります。

4 .中間貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 間	前中間会計期間末		当中間会計期間末		前事業年度の 要約貸借対照表	
		(平成13年9月30日現在)		(平成14年9月30日現在)		(平成14年3月31日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
			%		%		%
(資産の部)							
流動資産							
現金及び預金		651,455		1,727,164		566,556	
受取手形	4	1,611,788		1,558,262		1,457,613	
売掛金		2,033,912		2,303,220		2,074,604	
たな卸資産		1,085,160		1,025,345		1,163,218	
その他		141,995		164,528		127,519	
貸倒引当金		3,281		5,406		2,825	
流動資産 合計		5,521,031	63.0	6,773,115	61.9	5,386,686	62.4
固定資産							
有形固定資産	1.2						
建物		965,143		898,614		923,790	
機械及び装置		530,017		579,341		611,117	
土地		844,021		844,021		844,021	
建設仮勘定		23,900		977,676		25,590	
その他		292,025		293,109		276,893	
計		2,655,107	30.3	3,592,763	32.8	2,681,413	31.1
無形固定資産		105,852	1.2	124,019	1.1	113,605	1.3
投資その他の資産							
投資有価証券		240,083		236,369		234,036	
その他		247,247		233,266		225,740	
貸倒引当金		11,625		16,732		11,278	
計		475,705	5.5	452,903	4.2	448,498	5.2
固定資産 合計		3,236,665	37.0	4,169,686	38.1	3,243,517	37.6
資産 合計		8,757,697	100.0	10,942,802	100.0	8,630,204	100.0

(単位：千円)

科 目	期 間	前中間会計期間末		当中間会計期間末		前事業年度の 要約貸借対照表	
		(平成13年9月30日現在)		(平成14年9月30日現在)		(平成14年3月31日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
			%		%		%
(負債の部)							
流動負債							
買掛金		2,084,800		2,021,374		1,925,926	
短期借入金	2	799,000		-		530,000	
一年内返済予定長期借入金	2	70,000		70,000		70,000	
未払金		300,889		1,249,350		368,475	
未払法人税等		449,203		457,103		434,453	
賞与引当金		124,800		147,000		115,600	
その他		84,309		101,796		94,179	
流動負債 合計		3,913,002	44.7	4,046,625	37.0	3,538,635	41.0
固定負債							
長期借入金	2	137,500		67,500		102,500	
退職給付引当金		105,710		98,918		102,480	
役員退職慰労引当金		52,458		53,983		54,308	
固定負債 合計		295,668	3.4	220,402	2.0	259,288	3.0
負債 合計		4,208,671	48.1	4,267,027	39.0	3,797,924	44.0
(資本の部)							
資本金		1,000,000	11.4			1,000,000	11.6
資本準備金		1,243,000	14.2			1,243,000	14.4
利益準備金		165,000	1.9			165,000	1.9
その他の剰余金							
任意積立金		1,545,179				1,545,179	
中間(当期)未処分利益		600,551				881,939	
その他の剰余金 合計		2,145,731	24.5			2,427,118	28.1
その他有価証券評価差額金		4,705	0.1			2,838	0.0
資本 合計		4,549,025	51.9			4,832,279	56.0
資本金				1,629,600	14.9		
資本剰余金							
資本準備金				2,117,400	19.3		
利益剰余金							
利益準備金				165,000			
任意積立金				2,092,086			
中間(当期)未処分利益				676,350			
利益剰余金 合計				2,933,437	26.8		
その他有価証券評価差額金				4,662	0.0		
資本合計				6,675,774	61.0		
負債及び資本合計		8,757,697	100.0	10,942,802	100.0	8,630,204	100.0

5 .中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 間	前中間会計期間		当中間会計期間		前事業年度の 要約損益計算書	
		自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 13 年 9 月 30 日		自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 9 月 30 日		自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
			%		%		%
・売上高		6,106,674	100.0	6,724,780	100.0	11,526,215	100.0
・売上原価		4,431,198	72.6	4,798,961	71.4	8,460,193	73.4
売上総利益		1,675,476	27.4	1,925,819	28.6	3,066,021	26.6
・販売費及び一般管理費		779,984	12.7	874,987	13.0	1,592,963	13.8
営業利益		895,492	14.7	1,050,831	15.6	1,473,058	12.8
・営業外収益	1	12,994	0.2	9,898	0.1	18,441	0.2
・営業外費用	2	12,193	0.2	36,265	0.5	77,599	0.7
経常利益		896,293	14.7	1,024,463	15.2	1,413,900	12.3
・特別利益		94,310	1.5	197	0.0	94,310	0.8
・特別損失		6,378	0.1	24,117	0.3	32,425	0.3
税引前中間(当期)純利益		984,226	16.1	1,000,544	14.9	1,475,786	12.8
法人税・住民税及び事業税		448,800	7.3	457,300	6.8	655,200	5.7
法人税等調整額		25,621	0.4	29,574	0.4	21,849	0.2
中間(当期)純利益		561,048	9.2	572,818	8.5	842,436	7.3
前期繰越利益		39,503		103,532		39,503	
中間(当期)未処分利益		600,551		676,350		881,939	

6. 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別		前中間会計期間		当中間会計期間		前事業年度		
			(自 平成13年4月 1日) 至 平成13年9月30日)	(自 平成14年4月 1日) 至 平成14年9月30日)	(自 平成13年4月 1日) 至 平成14年3月31日)				
営業活動によるキャッシュ・フロー									
税引前中間(当期)純利益			984,226	1,000,544	1,475,786				
減価償却費			133,387	140,611	281,296				
貸倒引当金の増減額			906	8,034	104				
賞与引当金の増減額			16,300	31,400	7,100				
退職給付引当金の増減額			7,980	3,561	4,750				
役員退職慰労引当金の増減額			525	325	1,325				
受取利息及び受取配当金			1,295	1,693	2,691				
信託収益			2,900	-	2,900				
投資事業組合運用損益			-	2,852	19,207				
支払利息			8,578	2,122	13,200				
新株発行費用			-	22,868	-				
有形固定資産売却益			151	-	151				
有形固定資産売却損			1,722	-	2,135				
有形固定資産除却損			4,655	21,512	8,421				
無形固定資産除却損			-	-	143				
投資有価証券評価損			-	-	21,724				
投資有価証券売却益			-	197	-				
ゴルフ会員権評価損			-	400	-				
会社分割による営業移転利益			94,159	-	94,159				
その他損益調整			-	-	389				
売上債権の増減額			1,295,577	333,268	1,182,856				
たな卸資産の増減額			12,304	137,873	65,753				
仕入債務の増減額			298,586	95,448	139,712				
未払消費税等の増減額			25,495	2,679	31,132				
その他の流動資産の増減額			16,427	15,148	6,532				
その他の流動負債の増減額			13,322	14,110	55,009				
役員賞与の支払額			18,500	21,500	18,500				
小 計			77,927	1,076,540	687,115				
利息及び配当金の受取額			1,810	1,680	3,226				
利息の支払額			5,644	2,434	9,323				
法人税等の支払額			279,507	434,650	500,658				
営業活動によるキャッシュ・フロー			205,413	641,136	180,360				
投資活動によるキャッシュ・フロー									
定期預金の預入による支出			228,504	3,526,501	280,507				
定期預金の払戻による収入			650,008	3,225,001	726,011				
有価証券の取得による支出			19,978	19,986	19,978				
有価証券の売却による収入			19,958	20,000	19,958				
貸付けによる支出			-	5,000	-				
貸付金の回収による収入			960	3,274	1,787				
有形固定資産の取得による支出			129,122	174,219	275,191				
有形固定資産の売却による収入			3,459	155	3,506				
無形固定資産の取得による支出			10,728	9,543	16,766				
投資有価証券の取得による支出			102,921	5,741	115,674				
投資有価証券の売却による収入			-	686	-				
関係会社株式の売却による収入			131,700	-	131,700				
出資による収入			3,816	3,554	3,816				
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー			1,015	159	1,672				
投資活動によるキャッシュ・フロー			319,664	488,160	176,990				
財務活動によるキャッシュ・フロー									
短期借入れによる収入			1,450,000	-	4,100,008				
短期借入金の返済による支出			1,345,000	530,000	4,264,008				
長期借入金の返済による支出			235,000	35,000	270,000				
新株の発行による収入			-	1,481,131	-				
配当金の支払額			100,000	210,000	100,000				
財務活動によるキャッシュ・フロー			230,000	706,131	534,000				
現金及び現金同等物に係る換算差額			-	-	-				
現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)			115,749	859,108	176,648				
現金及び現金同等物の期首残高			725,990	548,556	725,990				
会社分割に伴う現金及び現金同等物の減少額			785	-	785				
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高			609,455	1,407,664	548,556				

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）を採用しております。

子会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

その他有価証券

時価のあるもの

中間決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) たな卸資産

商 品

個別法による原価法を採用しております。

製品、原材料及び仕掛品

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法によっております。

但し、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 3 ～ 34 年

機械及び装置 2 ～ 17 年

また、取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については、3 年間で均等償却する方法によっております。

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

但し、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に備えるため、将来の支給見込額のうち当中間期負担額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により、按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく中間期末要支給額を計上しております。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 中間キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

中間キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

6. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

なお、仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。

《追加情報》

当中間会計期間から、「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」（企業会計基準第1号）を適用しております。これによる当中間会計期間の損益に与える影響はありません。

なお、中間財務諸表等規則の改正により、当中間期会計期間における中間貸借対照表の資本の部については、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。

中間貸借対照表関係

前中間会計期間末 平成 13 年 9 月 30 日 現在	当中間会計期間末 平成 14 年 9 月 30 日 現在	前事業年度末 平成 14 年 3 月 31 日 現在
1.有形固定資産の減価償却累計額 3,705,315千円	1.有形固定資産の減価償却累計額 3,695,313千円	1.有形固定資産の減価償却累計額 3,841,116千円
2.担保資産及び担保付債務 担保に供している資産	2.担保資産及び担保付債務 担保に供している資産	2.担保資産及び担保付債務 担保に供している資産
建物 896,636千円	建物 829,969千円	建物 857,943千円
土地 778,010	土地 778,010	土地 778,010
計 1,674,646	計 1,607,979	計 1,635,953
担保付債務	担保付債務	担保付債務
短期借入金 799,000千円	一年内返済予定長期借入金 70,000千円	一年内返済予定長期借入金 70,000千円
一年内返済予定長期借入金 70,000	長期借入金 67,500	長期借入金 132,500
長期借入金 137,500	計 137,500	計 202,500
計 1,006,500		
3.受取手形割引高 500,065千円	3. _____	3. _____
4.中間期末日満期手形 中間期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当中間期末日が金融機関の休日であったため、次の中間期末日満期手形が中間期末残高に含まれております。	4. _____	4. 期末日満期手形 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当期末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。
受取手形 261,795千円		受取手形 212,718千円
5.貸出コミットメント 当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行5行と貸出コミットメント契約を締結しております。これら契約に基づく当中間会計期間末の借入未実行残高は次のとおりであります。 貸出コミットメントの総額 3,000,000千円 借入実行残高 -	5. _____	5. 貸出コミットメント 当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行5行と貸出コミットメント契約を締結しております。これら契約に基づく当事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。 貸出コミットメントの総額 3,000,000千円 借入実行残高 500,000
差引借入未実行残高 3,000,000		差引借入未実行残高 2,500,000

中間損益計算書関係

前中間会計期間 自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 13 年 9 月 30 日	当中間会計期間 自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 9 月 30 日	前事業年度 自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日
1. 営業外収益の主要項目 受取利息 375 千円 2. 営業外費用の主要項目 支払利息 8,578 千円 減価償却実施額 有形固定資産 130,892 千円 無形固定資産 2,495 千円	1. 営業外収益の主要項目 受取利息 275 千円 2. 営業外費用の主要項目 支払利息 2,122 千円 減価償却実施額 有形固定資産 136,160 千円 無形固定資産 4,451 千円	1. 営業外収益の主要項目 受取利息 682 千円 2. 営業外費用の主要項目 支払利息 13,200 千円 減価償却実施額 有形固定資産 275,609 千円 無形固定資産 5,686 千円

中間キャッシュ・フロー計算書関係

前中間会計期間 自 平成13年4月1日 至 平成13年9月30日	当中間会計期間 自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日	前事業年度 自 平成13年4月1日 至 平成14年3月31日																														
<p>1. 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: center;">(平成13年9月30日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">651,455 千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;"><u>42,000</u></td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;"><u>609,455</u></td> </tr> </table> <p>2. _____</p>	現金及び預金勘定	651,455 千円	預入期間が3か月を超える定期預金	<u>42,000</u>	現金及び現金同等物	<u>609,455</u>	<p>1. 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: center;">(平成14年9月30日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,727,164 千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;"><u>319,500</u></td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;"><u>1,407,664</u></td> </tr> </table> <p>2. _____</p>	現金及び預金勘定	1,727,164 千円	預入期間が3か月を超える定期預金	<u>319,500</u>	現金及び現金同等物	<u>1,407,664</u>	<p>1. 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: center;">(平成14年3月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">566,556 千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;"><u>18,000</u></td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;"><u>548,556</u></td> </tr> </table> <p>2. 分割承継法人(株式会社タイバック)に移転した資産、負債の項目及び金額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">流動資産</td> <td style="text-align: right;">785千</td> <td style="width: 33%;">流動負債</td> <td style="text-align: right;">2,415 千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;"><u>169,686</u></td> <td>固定負債</td> <td style="text-align: right;"><u>36,355</u></td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td style="text-align: right;"><u>170,471</u></td> <td>負債合計</td> <td style="text-align: right;"><u>38,771</u></td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	566,556 千円	預入期間が3か月を超える定期預金	<u>18,000</u>	現金及び現金同等物	<u>548,556</u>	流動資産	785千	流動負債	2,415 千円	固定資産	<u>169,686</u>	固定負債	<u>36,355</u>	資産合計	<u>170,471</u>	負債合計	<u>38,771</u>
現金及び預金勘定	651,455 千円																															
預入期間が3か月を超える定期預金	<u>42,000</u>																															
現金及び現金同等物	<u>609,455</u>																															
現金及び預金勘定	1,727,164 千円																															
預入期間が3か月を超える定期預金	<u>319,500</u>																															
現金及び現金同等物	<u>1,407,664</u>																															
現金及び預金勘定	566,556 千円																															
預入期間が3か月を超える定期預金	<u>18,000</u>																															
現金及び現金同等物	<u>548,556</u>																															
流動資産	785千	流動負債	2,415 千円																													
固定資産	<u>169,686</u>	固定負債	<u>36,355</u>																													
資産合計	<u>170,471</u>	負債合計	<u>38,771</u>																													

リース取引関係

前中間会計期間 自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 13 年 9 月 30 日	当中間会計期間 自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 9 月 30 日	前事業年度 自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日																																																																								
<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">取得 価額 相当額</th> <th style="width: 15%;">減価 償却 累計額 相当額</th> <th style="width: 15%;">中間 期末 残高 相当額</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">571,314</td> <td style="text-align: right;">196,850</td> <td style="text-align: right;">374,464</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">84,639</td> <td style="text-align: right;">39,219</td> <td style="text-align: right;">45,419</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">42,293</td> <td style="text-align: right;">29,646</td> <td style="text-align: right;">12,646</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">698,247</td> <td style="text-align: right;">265,716</td> <td style="text-align: right;">432,530</td> </tr> </tbody> </table>		取得 価額 相当額	減価 償却 累計額 相当額	中間 期末 残高 相当額		千円	千円	千円	機械装置	571,314	196,850	374,464	工具器具備品	84,639	39,219	45,419	ソフトウェア	42,293	29,646	12,646	合計	698,247	265,716	432,530	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">取得 価額 相当額</th> <th style="width: 15%;">減価 償却 累計額 相当額</th> <th style="width: 15%;">中間 期末 残高 相当額</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">688,645</td> <td style="text-align: right;">296,816</td> <td style="text-align: right;">391,828</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">84,725</td> <td style="text-align: right;">44,115</td> <td style="text-align: right;">40,610</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">25,262</td> <td style="text-align: right;">7,349</td> <td style="text-align: right;">17,912</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">798,633</td> <td style="text-align: right;">348,281</td> <td style="text-align: right;">450,351</td> </tr> </tbody> </table>		取得 価額 相当額	減価 償却 累計額 相当額	中間 期末 残高 相当額		千円	千円	千円	機械装置	688,645	296,816	391,828	工具器具備品	84,725	44,115	40,610	ソフトウェア	25,262	7,349	17,912	合計	798,633	348,281	450,351	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">取得 価額 相当額</th> <th style="width: 15%;">減価 償却 累計額 相当額</th> <th style="width: 15%;">期末 残高 相当額</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">668,190</td> <td style="text-align: right;">285,767</td> <td style="text-align: right;">382,423</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">98,106</td> <td style="text-align: right;">48,342</td> <td style="text-align: right;">49,764</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">55,454</td> <td style="text-align: right;">33,835</td> <td style="text-align: right;">21,619</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">821,751</td> <td style="text-align: right;">367,945</td> <td style="text-align: right;">453,806</td> </tr> </tbody> </table>		取得 価額 相当額	減価 償却 累計額 相当額	期末 残高 相当額		千円	千円	千円	機械装置	668,190	285,767	382,423	工具器具備品	98,106	48,342	49,764	ソフトウェア	55,454	33,835	21,619	合計	821,751	367,945	453,806
	取得 価額 相当額	減価 償却 累計額 相当額	中間 期末 残高 相当額																																																																							
	千円	千円	千円																																																																							
機械装置	571,314	196,850	374,464																																																																							
工具器具備品	84,639	39,219	45,419																																																																							
ソフトウェア	42,293	29,646	12,646																																																																							
合計	698,247	265,716	432,530																																																																							
	取得 価額 相当額	減価 償却 累計額 相当額	中間 期末 残高 相当額																																																																							
	千円	千円	千円																																																																							
機械装置	688,645	296,816	391,828																																																																							
工具器具備品	84,725	44,115	40,610																																																																							
ソフトウェア	25,262	7,349	17,912																																																																							
合計	798,633	348,281	450,351																																																																							
	取得 価額 相当額	減価 償却 累計額 相当額	期末 残高 相当額																																																																							
	千円	千円	千円																																																																							
機械装置	668,190	285,767	382,423																																																																							
工具器具備品	98,106	48,342	49,764																																																																							
ソフトウェア	55,454	33,835	21,619																																																																							
合計	821,751	367,945	453,806																																																																							
<p>(2) 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">103,923 千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">344,947 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">448,870 千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	103,923 千円	1年超	344,947 千円	合計	448,870 千円	<p>(2) 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">129,483 千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">372,048 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">501,532 千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	129,483 千円	1年超	372,048 千円	合計	501,532 千円	<p>(2) 未経過リース料期末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">122,625 千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">390,570 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">513,196 千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	122,625 千円	1年超	390,570 千円	合計	513,196 千円																																																						
1年内	103,923 千円																																																																									
1年超	344,947 千円																																																																									
合計	448,870 千円																																																																									
1年内	129,483 千円																																																																									
1年超	372,048 千円																																																																									
合計	501,532 千円																																																																									
1年内	122,625 千円																																																																									
1年超	390,570 千円																																																																									
合計	513,196 千円																																																																									
<p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">59,209 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">52,704 千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">6,167 千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	59,209 千円	減価償却費相当額	52,704 千円	支払利息相当額	6,167 千円	<p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">67,930 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">55,645 千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">6,213 千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	67,930 千円	減価償却費相当額	55,645 千円	支払利息相当額	6,213 千円	<p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">127,202 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">99,651 千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">12,467 千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	127,202 千円	減価償却費相当額	99,651 千円	支払利息相当額	12,467 千円																																																						
支払リース料	59,209 千円																																																																									
減価償却費相当額	52,704 千円																																																																									
支払利息相当額	6,167 千円																																																																									
支払リース料	67,930 千円																																																																									
減価償却費相当額	55,645 千円																																																																									
支払利息相当額	6,213 千円																																																																									
支払リース料	127,202 千円																																																																									
減価償却費相当額	99,651 千円																																																																									
支払利息相当額	12,467 千円																																																																									
<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同 左</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同 左</p>																																																																								
<p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>	<p>(5) 利息相当額の算定方法 同 左</p>	<p>(5) 利息相当額の算定方法 同 左</p>																																																																								
<p>2. オペレーティング・リース取引 未経過リース料</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">6,180 千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">8,789 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">14,969 千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	6,180 千円	1年超	8,789 千円	合計	14,969 千円	<p>2. オペレーティング・リース取引 未経過リース料</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">5,394 千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">8,907 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">14,301 千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	5,394 千円	1年超	8,907 千円	合計	14,301 千円	<p>2. オペレーティング・リース取引 未経過リース料</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">6,423 千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">11,604 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">18,027 千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	6,423 千円	1年超	11,604 千円	合計	18,027 千円																																																						
1年内	6,180 千円																																																																									
1年超	8,789 千円																																																																									
合計	14,969 千円																																																																									
1年内	5,394 千円																																																																									
1年超	8,907 千円																																																																									
合計	14,301 千円																																																																									
1年内	6,423 千円																																																																									
1年超	11,604 千円																																																																									
合計	18,027 千円																																																																									

7. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

(単位：千円)

区 分	当中間会計期間 自 平成14年 4月 1日 至 平成14年 9月30日		前中間会計期間 自 平成13年 4月 1日 至 平成13年 9月30日		前年同期比(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	
液体・粘体自動充填フィルム	4,498,703	78.7	3,891,633	79.0	115.6
ラミネート汎用品	1,072,360	18.8	939,342	19.1	114.2
そ の 他	143,140	2.5	96,242	1.9	148.7
計	5,714,204	100.0	4,927,218	100.0	116.0

(注) 1. 金額は、販売価格によっており消費税等は含まれておりません。

2. その他には版代等が含まれております。

(2) 受注状況

(単位：千円)

区 分	当中間会計期間 自 平成14年 4月 1日 至 平成14年 9月30日		前中間会計期間 自 平成13年 4月 1日 至 平成13年 9月30日		前年同期比(%)		
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	
製 品	液体・粘体自動充填フィルム	4,240,172	426,024	3,482,723	303,391	121.7	140.4
	ラミネート汎用品	1,024,118	103,519	829,181	73,080	123.5	141.7
	そ の 他	389,533	39,246	311,550	27,511	125.0	142.7
	計	5,653,824	568,790	4,623,455	403,983	122.3	140.8
商 品	包 装 機 械	425,111	58,599	352,588	255,141	120.6	23.0
	そ の 他	214,328	25,505	382,187	35,681	56.1	71.5
	計	639,439	84,105	734,775	290,822	87.0	28.9
合 計	6,293,264	652,895	5,358,230	694,805	117.5	94.0	

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 製品のその他には、版代等が含まれております。

3. 商品のその他には、包装機械本体を除く周辺機器および部品等が含まれております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

期 別 区 分		当中間会計期間		前中間会計期間		前年同期比(%)
		自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日		自 平成13年4月1日 至 平成13年9月30日		
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	
製 品	液体・粘体自動充填フィルム	4,397,790	65.4	3,786,070	62.0	116.2
	ラミネート汎用品	1,069,616	15.9	911,709	14.9	117.3
	そ の 他	404,417	6.0	343,275	5.6	117.8
	計	5,871,824	87.3	5,041,054	82.5	116.5
商 品	包 装 機 械	540,147	8.0	694,797	11.4	77.7
	そ の 他	312,808	4.7	370,823	6.1	84.4
	計	852,955	12.7	1,065,620	17.5	80.0
合 計		6,724,780	100.0	6,106,674	100.0	110.1

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 製品のその他には、版代等が含まれております。
3. 商品のその他には、包装機械本体を除く周辺機器および部品等が含まれております。
4. 輸出については、該当事項はありません。
5. 主要顧客については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。

8. 有価証券関係

前中間会計期間末（平成13年9月30日現在）

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	中間貸借対照表計上額 (千円)	時価(千円)	差額(千円)
その他(割引金融債)	19,988	19,978	10
合計	19,988	19,978	10

2. その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価(千円)	中間貸借対照表計上額 (千円)	差額(千円)
株式	227,099	219,083	8,015
合計	227,099	219,083	8,015

3. 時価のない主な有価証券の内容

	中間貸借対照表計上額(千円)
(1) 子会社株式 子会社株式	19,900
(2) その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	1,100

当中間会計期間末（平成14年9月30日現在）

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	中間貸借対照表計上額 (千円)	時価(千円)	差額(千円)
その他(割引金融債)	19,992	19,992	
合計	19,992	19,992	

2. その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価(千円)	中間貸借対照表計上額 (千円)	差額(千円)
株式	223,380	215,369	8,011
合計	223,380	215,369	8,011

3. 時価のない主な有価証券の内容

	中間貸借対照表計上額(千円)
(1) 子会社株式 子会社株式	19,900
(2) その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	1,100

前事業年度末（平成14年3月31日現在）

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	貸借対照表計上額 (千円)	時価(千円)	差額(千円)
その他(割引金融債)	19,999	19,999	
合計	19,999	19,999	

2. その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価(千円)	貸借対照表計上額 (千円)	差額(千円)
株式	218,127	213,036	5,091
合計	218,127	213,036	5,091

3. 時価のない主な有価証券の内容

	貸借対照表計上額(千円)
(1) 子会社株式 子会社株式	19,900
(2) その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	1,100

9 . デリバティブ取引関係

前中間会計期間（自 平成13年 4 月 1 日 至 平成13年 9 月30日）、当中間会計期間（自 平成14年 4 月 1 日 至 平成14年 9 月30日）及び前事業年度（自 平成13年 4 月 1 日 至 平成14年 3 月31日）

当社は、デリバティブ取引を全く利用していないので、該当事項はありません。

10 . 持分法損益等

前中間会計期間（自 平成13年4月1日 至 平成13年9月30日）、当中間会計期間（自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日）及び前事業年度（自 平成13年4月1日 至 平成14年3月31日）

当社は、関連会社を有していないため、該当事項はありません。